

学んだ！語った！広がった！



PPO が企画する「原水爆禁止世界大会青年バスツアー」は、昨年、一昨年に引き続き、今年もたくさんの申込みをいただき、40人の参加でした。

今年の原水爆禁止世界大会は、5月のNPT再検討会議の成功、国連事務総長バン・ギムン氏（都合によりメッセージのみに変更）の参加などもあり、世界中から大変注目を集める大会となっていました。開会7,400人、閉会8,000人という人数がそれを物語っています。

この時に、日本中・世界中からの核兵器廃絶の思いや運動をしっかりと見聞きすること、また、被爆者の方を訪問して、直接、「原爆」の実相について学習す

ること、そしてそれらを通して県内の青年で感想と思いを交流し合うことは、とても意味のあるものとなりました。

また、閉会総会ではPPO実行委員でNPTのNY要請行動にも参加した坪井亮子さんが、PPOのとりくみを元気に報告し、会場を大いに盛り上げました。

閉会総会で採択された「広島からのよびかけ」にもあるとおり、今「若いエネルギーの結集」がより重要になってきています。PPOは、県内の青年のみならず、全国でもイニシアチブを発揮できるように、これからも活動を続けていきます。



平和行進 2010

7/16(金)
~7/26(月)

7月16日(金)に平和行進が兵庫県から岡山県へ、無事引き継がれました。

引き継ぎ集会では、河重さん(新婦人)から「1954年の3・1ピクニデーから原水爆禁止運動が始まり今年で56年。そして今年開催されたNPT再検討会議では、非常に前進面での成果があった。この成功を、今年の原水禁世界大会へと、しっかりとつなげていきましょう」との挨拶が印象的でした。

今年の県内通し行進者は青年が二人。NPTのNY要請行動へ参加したことが決意のきっかけという塚原朋子さん(25歳、倉敷医療生協)と、急遽、参加となった竹永雄紀くん(19歳、民青同盟)。

竹永くんは「沖縄の普天間第二小学校の避難訓練を知った。月1回の避難訓練は、学校に米軍機が墜落してきた時のためのもの。この学校に通う子どもたちには、日常的に、学校に米軍機が墜落する危険性がある。こんな避難訓練をしないといけないことを知って、悲しくなった。家の中で「ちゃぶちゃぶ」言っても何もならない。行動しなくては!と思った」と熱い決意をもって参加。二人とも県内を11日間、元気いっぱい歩き通しました!

PPOのメンバーも、毎日、必ず誰かが歩き、塚原さん、竹永くんをサポートしました。

また、全国通し行進者の大越文さんとも行進の中で、また歓迎会などで熱い思いを交わす中、すっかり仲良くなり、原水爆禁止世界大会での再会を約束して別れました。

おりづる宣伝

毎月6日と9日に核兵器廃絶国連提出署名と折り鶴を集める街頭宣伝を行っています♪

参加は誰でも大歓迎です。街頭宣伝したことないという方も、おりづる折りながら平和をアピールしてみませんか?

宣伝終了後、カフェで感想交流もしています♪

【岡山】毎月6日

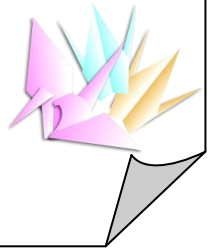
・場所:ビックカメラ岡山駅前店前

・時間:19:00~19:30

【倉敷】毎月9日

・場所:JR倉敷駅南口デッキ

・時間:19:00~20:00



メンバー募集!!

「平和に興味ある」「平和について何かアクションしたい」「核兵器や戦争、沖縄の辺野古...もっと知りたい!!」「でもどうしたらいいかわからない...」そんなアナタ!!

PPOと一緒にピースアクションしませんか?

興味を持ったなら最下段の連絡先へ、まずはご連絡ください♪



PPOに関すること、各種お申し込みなどは...

TEL:086-224-3787 FAX:電話番号共通

TEL:086-272-2245 FAX:086-272-2242

E-mail:kokyoso.stonefield.ppo@gmail.com

担当:谷口(平和委員会)

担当:石原(岡山高教組)

Peace Piece
おかやま